



第31回 EMC関西2026

EMC設計・評価はシミュレーションでどこまで変わるのか ～設計・評価・標準化の最新動向～

昨今、電子機器の高性能化・高密度実装化・高速化に伴い、EMC設計に求められる要求は年々高度化しています。車載機器や情報通信機器、パワーエレクトロニクス機器などでは、EMC設計ルールや各種シミュレーション技術の発展により、設計段階からEMC課題を予測・対策するフロントローディング設計が広く活用されるようになりました。一方で、シミュレーションを実務へ適用するには、モデル作成や解析精度、測定結果との整合性など多くの課題も残されています。このような背景から、今年のEMC関西2026では『EMC設計・評価はシミュレーションでどこまで変わるのか』をテーマに、最新シミュレーション技術、ユーザー企業での活用事例、自動車業界の標準化動向、無線分野における実測評価技術、さらにパワーエレクトロニクス分野でのWG活動をご紹介します。

本セミナーが、EMC設計・評価技術の向上と、シミュレーション・実測の効果的な活用へのヒントとなれば幸いです。

日時
2026年10月2日(金)
10:30～(会場) 19:00 / (オンライン) 17:00

会場
**大阪コロナホテル
大会議室 KINUGASA**
ハイブリット形式(会場とZoomオンライン併用)

参加費(消費税込)
(会員) (非会員)
11,000円 / 14,850円
※INARTE、EMCDE有資格者には割引あり(詳細は裏面)

プログラム

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

- 10:30 開会の挨拶** 一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専務理事 **柳川 良文**
- 10:35 EMCシミュレーション技術の最新動向と今後の展望**
日本ケイデンス・デザイン・システムズ社 フィールドエンジニアリング&サービス本部 カスタムIC&シミュレーション&SPB テクニカルリーダー **門田 和博 氏**
近年、自動車の電動化やコンシューマーエレクトロニクス機器の小型化・高周波化が進展し、EMCへの対応が求められる機器はますます増加している。これらの課題に対し、シミュレーション技術は大規模解析や高速解析などの高度化が進められている。本講演では、Cadenceにおける最新のEMCシミュレーション技術と、AIを活用した今後の取り組みについて紹介する。
- 11:35 国内自動車業界におけるEMCシミュレーション標準化動向と車載部品メーカーでの活用状況**
株式会社東海理化 品質保証センター 実験部 エレクトロニクス実験室 EMC2-G GM **佐藤 裕貴 氏**
2025年に制定されたJASO TP25001(自動車用電気電子部品のEMCシミュレーション手法に関するガイダンス)の概要と今後の展望、現在進められている改訂活動について紹介する。また、車載部品メーカーにおけるEMCシミュレーションの活用状況に加え、運用上の課題や適用における留意点など、実際の事例を交えながら現場の取り組みについて紹介する。
- 12:30 昼食休憩(70分)**
- 13:40 ノートパソコン開発におけるEMCシミュレーション活用とフロントローディング**
パナソニック コネクト株式会社 モバイルソリューションズ事業部 開発技術総括部 シニアハードウェアエキスパート **飛永 真人 氏**
技術研究開発本部 基盤シミュレーション技術開発部 熱・電気シミュレーション課 マネージャー **谷本 真一 氏**
ノート パソコンは、高速デジタル回路、映像表示デバイス、電源回路、筐体などが狭い空間に高密度で実装されるため、基板、ケーブル、筐体を含めた商品全体における複雑な電磁結合がEMC性能に大きく影響する。さらに、当社のBtoB向けノートパソコンは、業界特殊EMC規格への対応が求められる機種もあり、民生機器と比べてEMC設計の難易度が高い。本講演では、回路・ケーブル・筐体などの要素モデルから商品全体のシステムモデルまで、解決すべき課題や開発段階に応じて適切なEMCシミュレーションを適用したノートPC開発の取り組みを紹介するとともに、設計初期段階での課題抽出や対策検証によるフロントローディングの実践事例と、その効果について紹介する。
- 14:40 6G時代の電波伝搬と実測評価技術**
アンリツ株式会社 通信計測カンパニーモバイルソリューション事業部 ソリューションマーケティング部 課長 **倉光 康太 氏**
6Gに向けた無線技術では、高周波数化、広帯域化、利用環境の多様化に伴い、実フィールドにおける電波伝搬を正しく理解する重要性が高まっている。本講演では、伝搬損失やマルチパス伝搬などの観点から、広帯域IQデータや電波環境情報を活用した実測評価の考え方について紹介する。
- 15:55 休憩(20分)**
- 16:50 KEC委員会活動報告 パワーエレクトロニクス機器を対象とした30MHz以下の放射エミッション測定に関する検証・考察**
一般社団法人KEC関西電子工業振興センター EMC専門委員会 パワーエレクトロニクスEMC規格対応WG 主査 **井渕 貴章 氏**
パワーエレクトロニクスEMC規格対応WGでは、30 MHz以下の放射エミッション(低周波磁界)測定に着目し、パワーエレクトロニクス機器特有の放射メカニズムの検証やエミッション測定における注意点の共有および対処法の明確化を目標に、実験および電磁界シミュレーション解析の双方を通じて検証・考察を進めている。本講演では、パワーエレクトロニクスに関連するEMC規格の動向や当WGの活動体制の特色およびシミュレーション活用事例について紹介するとともに、当WGにおけるこれまでの取り組み内容・成果を報告する。
- 16:50 閉会の挨拶** 一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 部長 **岸本 隆**
- 17:15～ 懇親会 (大阪コロナホテル 2F レストラン「アデランテ」)** ※懇親会は会場参加の方のみ

主催 一般社団法人KEC関西電子工業振興センター

後援 (予定) 近畿経済産業局 京都府 大阪府

協賛 (予定) 株式会社島津製作所 パナソニックホールディングス株式会社 ホシデン株式会社 株式会社村田製作所

お 申 込 み 要 領

定 員	【会場参加】 先着 100 名 【オンライン参加】 先着 100 名	
申 込 締 切	2026年9月17日(木) ※定員になり次第募集を締め切ります。	
参 加 費 (消 費 税 込)	KEC会員 11,000 円 非会員 14,850 円	INARTE(EMC, PS) 並びに EMC設計技術者(EMCDE)の有資格者は 参加費が 会員 8,800円/非会員 12,650円になります
申 込 方 法	KECウェブサイトの案内ページの“お申込みフォーム”からお申込みください。 会場参加申込みフォーム、オンライン参加申込みフォームは入口が異なります。お間違えにならないようお申込みください。 お申込み完了後、ご登録メールアドレスに自動返信メールが送信されます。お申込み内容をご確認ください。 ご入力いただいたメールアドレスに誤りがあると自動返信メールが届きません。 届かない場合はお問い合わせまでご連絡ください。	
送 金 方 法	申込締切後、請求書を送付いたします。請求書記載の指定銀行口座に参加費をお振込みください。 振込手数料はお客様ご負担でお願いいたします。	
テ キ ス ト	本セミナーのテキストはPDFにて配付します。テキストダウンロード専用ページのURLをメールにてご連絡いたします。 製本テキストの配付はございません。 会場参加者は必要に応じてテキストを印刷し、各自ご持参ください。	

【会場参加】 大阪コロナホテル 大会議室KINUGASA



JR「新大阪」駅下車
東口から徒歩3分(230m)

大阪コロナホテル別館 1F

【オンライン参加】 Zoomウェビナー

開講日の前日までに、聴講用URLが記載された案内メールを送信いたします。

開 催 に あ た っ て の 注 意 事 項

【共通】

- ※ やむを得ず講演内容や配信方法、開催方法を急きょ変更、あるいは、中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ セミナーの記録行為(録音・録画・撮影)、講演内容の転用、参加者の情報共有、加えてオンライン配信聴講では、記録行為(スクリーンショット)、聴講用URLの無断共有、チャットでの誹謗中傷を固く禁止いたします。誓約いただける方のみご参加いただけます。
- ※ 参加申込済みのお客様以外のご参加はお断りいたします。
- ※ お客様のご都合によるキャンセルは原則としてお受けしておりません。

【会場参加】

- ※ 会場内での講演を直接、あるいはプロジェクタースクリーンにてご聴講いただきますので、Zoomウェビナーへの接続は行いません。
- ※ ノートパソコン用電源のご提供は行いません。また、会場で提供されるパブリックWi-Fi接続を経由してのパソコン利用はご遠慮願います。
- ※ 会場内への飲食の持ち込みはご遠慮願います。

【オンライン参加】

- ※ 聴講には、パソコン等の情報端末とインターネット環境が必要です。インターネットの回線速度及びパソコンの動作検証についてはお客様にてお願いいたします。
- ※ お申込み前に、当日使用する端末と場所で <https://zoom.us/test> にアクセスし動作確認テストを行ってください。
- ※ 回線やパソコンの不具合により、万一聴講ができない場合、後日の再開催やオンデマンド配信等の対応はしておりません。
- ※ Zoomアプリでの聴講を推奨いたします。Zoomアプリは最新版をお使いください。Zoomアプリが利用できない場合は、ウェブブラウザからでも聴講が可能です。ただし、複数端末での聴講は認めておりません。

お問い合わせ先

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター
専門委員会推進部 事務局 西川 哲弘
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3 丁目 2 番地 2
☎ 0774-29-9041 ✉ publication01@kec.jp

案内詳細・
お申込みはこちら



<https://www.kec.jp/seminar/emck26/>